

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

*3月号 藤原帰一「2019年の世界―脱グローバル化の時代」
岩井克人「貨幣論から見たビットコインの将来と資本主義の将来」
程子学「中国のハイテク産業・イノベーション教育と日中連携の課題」

*2月号 大槲陽一「高血圧症の罨」
嶋中雄二「2019年日本経済の展望」
寺島実郎「2019年への視座―世界経済の構造変化の中での日本」

*1月号 河野龍太郎「世界経済の見通し」
宮本雄二「最近の中国の対日観と対日姿勢をどう見るか」
中岡望「米中間選挙の結果から読むトランプ政権の今後」
新井紀子「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」

【編集後記】

7月に衆参同日選挙が行われるとの観測がわかにかに有力になっています。景気の先行きが不透明になり始め、消費増税の延期の是非を国民に問うことを大義名分として政権に有利な衆参同日選挙を強行するのではないかと言うのです。しかし、前回の衆議院解散にさいしても述べたことですが、衆院解散が「首相の専権事項」だというのが、そもそも憲法の条文を政権に有利に捻じ曲げた虚構の産物です。消費増税の延期は国民に選挙によって付託された議会が肅々と議論して決めればよいのです。

次号は、山内昌之氏「日本1・0とパクス・トクガワナ―日本人には戦略がないのか」、木村幹氏「朝鮮半島をどう見るか」、浜矩子氏「今、気になる『あれらの言葉』―経済的風景の危うさをどう読み解くか」、歳川隆雄氏「衆参同時選挙の可能性大」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2019年4月号)

2019(平成31)年4月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋 憲一 編集人 柴生田 晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)
電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987
e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>
印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉